



ねらい	先生の好きなものなどを話し合う活動を通じて、自分の考えを伝えることの大切さを知ります。
対象	高校生以上
人数	1グループ6人～8人
時間	30分程度
場所	室内
準備	ビンゴカード、筆記用具、景品

事前準備

- 9マスのビンゴカードを用意します。(例：写真)
(A3の大きさのものを各グループに1枚、A4の大きさのものを1人1枚)
「テーマ」を決めておきます。
※テーマの例：○○先生の好きな食べ物、女子高生に人気のパスタ、
男子高生に人気のスイーツ・・・など



実際の活動

- 6人～8人のグループになります。
一人ひとり、「テーマ」の答えを9個考えて、9マスに書きます。
- 一人ひとりが書いた「答え」を発表し合い、中央のマスに入れるものを決めます。
同様に、他の8マスも埋めていきます。
意見がわかれたときは、簡単に多数決やじゃんけんなどで決めず、
どうしてその「答え」を選んだのか話し合っで決めます。
グループ全員が納得するまで、話し合ってみます。(合意形成)
- ビンゴゲーム
 - ・ 指導者が、順番に「答え」を言っていきます。
 - ・ 子どもたちは、正解が出たら、○をつけていきます。
 - ・ ビンゴになったところで、みんなで「ビンゴ」といって盛り上げ、前に出ます。
 - ・ 1位から3位ぐらいまで表彰します。



留意点

- 自分の考えを伝え、仲間の考えを聴くことで、考え方の違いを知り、話し合いを通じて、合意形成を図ることが、この活動の「ねらい」です。
多数決やジャンケンで決めるのではなく、自分の考えをみんなにしっかり話すこと、自分の考えと等しく相手の考えも尊重することの大切さを学ばせたいものです。

